

株主の皆様へ

第59期第2四半期 株主通信

2015年4月1日から2015年9月30日まで

**Nagoya**  
NAGOYA ELECTRIC WORKS CO., LTD.



ソーラー式積載型車載標識装置

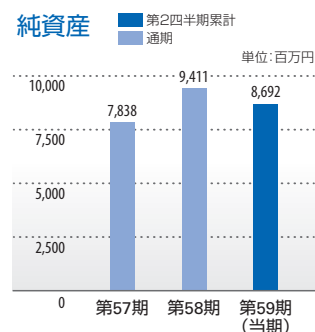
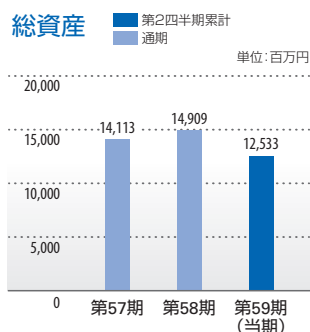
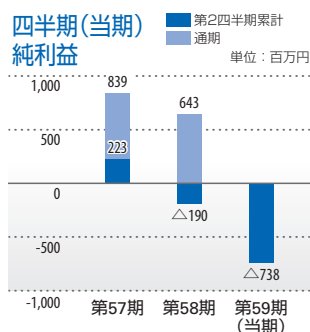
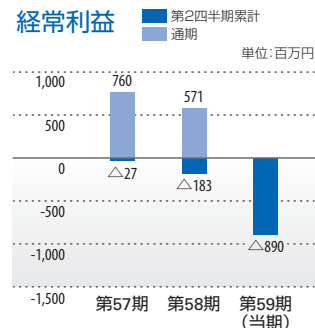
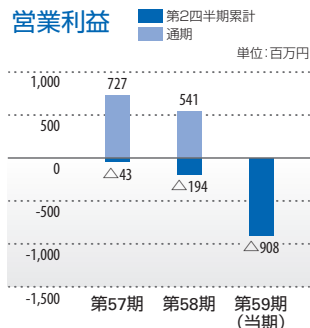
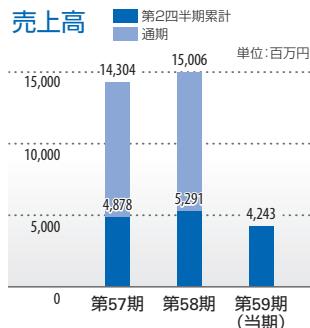


3Dはんだ付け外観検査装置 Genie

名古屋電機工業株式会社

証券コード◎6797

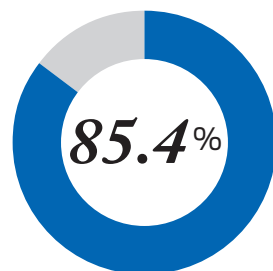
## 決算ハイライト (第2四半期)



## Segment Information

### セグメント情報 (第2四半期)

#### 情報装置事業

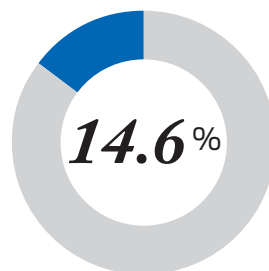


売上高 3,623 百万円

セグメント利益  
又は損失(△) △448 百万円

前年同期売上高(参考) 4,665 百万円

#### 検査装置事業



売上高 620 百万円

セグメント利益  
又は損失(△) △191 百万円

前年同期売上高(参考) 625 百万円

## 株主の皆様へ



代表取締役社長 千場敏明

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援ならびにご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第59期第2四半期累計期間（2015年4月1日から2015年9月30日まで）のご報告をさせていただくにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

2015年11月

## 営業の概況

当社の主要事業であり、官需を主とする情報装置事業につきましては、同業他社に加え近年新規参入した企業との価格競争が依然として続いております。そのような状況下、幅広い顧客に向け受注活動を行ったものの、売上は低調に推移しました。

また、販路拡大、製品ラインアップの充実に加え、海外での協業などによる事業の拡大を図ることを目的として、日本信号株式と資本業務提携を実施しております。

一方、民需を主とする検査装置事業につきましては、企業の設備投資は持ち直しの動きがみられるものの、受注獲得のため、他社製品との差別化競争は激しさを増しております。そのため、より優れた製品で顧客ニーズに対応すべく、高機能はんだ付け外観検査装置や高精細X線検査装置を中心に新製品の開発を進めてまいりました。

また、検査装置事業の開発・販売・サービス面を強化し事業の拡大を図るため、平成27年4月1日付で株式会社第一メカテックから検査装置事業部門の事業譲受を実施しました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におきましては、売上高42億43百万円（前年同期比19.8%減）、営業損失9億8百万円（前年同期は1億94百万円の損失）、経常損失8億90百万円（前年同期は1億83百万円の損失）となりました。四半期純損失は、7億38百万円（前年同期は1億90百万円の損失）となりました。

## 通期の見通し

当第2四半期累計期間における業績は、売上は低調に推移しており、先行きの経済環境は依然として不透明な状況にあります。

従いまして、今後の動向を慎重に見極めることが必要であると考え、2016年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では変更せず、売上高168億円、営業利益1億70百万円、経常利益1億80百万円、当期純利益1億60百万円と予想しております。

## 四半期財務諸表

## 四半期貸借対照表

[単位：百万円]

科目	期別 当第2四半期 (2015年9月30日現在)	前第2四半期 (2014年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
① 流動資産	8,569	9,095
② 固定資産	3,963	3,741
有形固定資産	2,736	2,575
無形固定資産	166	132
投資その他の資産	1,060	1,032
資産合計	12,533	12,837
<b>負債の部</b>		
③ 流動負債	3,728	4,204
固定負債	112	128
負債合計	3,841	4,333
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,474	8,261
資本金	1,184	1,100
資本剰余金	1,105	1,020
利益剰余金	6,209	6,144
自己株式	△25	△3
評価・換算差額等	217	242
純資産合計	8,692	8,503
負債純資産合計	12,533	12,837

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

## ポイント

## ① 流動資産

流動資産は前年同期比5億26百万円減少し、85億69百万円となりました。これは主に、仕掛品が6億19百万円増加するも現金及び預金が5億40百万円、受取手形及び売掛金が6億90百万円減少したことによるものです。

## ② 固定資産

固定資産は前年同期比2億22百万円増加し、39億63百万円となりました。これは主に、有形固定資産が1億61百万円、無形固定資産が33百万円増加したことによるものです。

## ③ 流動負債

流動負債は前年同期比4億76百万円減少し、37億28百万円となりました。これは主に、製品保証引当金が72百万円、工事損失引当金が73百万円増加するも、支払手形及び買掛金が3億39百万円、前受金が2億82百万円減少したことによるものです。

## 四半期損益計算書

[単位：百万円]

科目	期別	当第2四半期 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
<b>4</b> 売上高		4,243	5,291
売上原価		4,315	4,598
売上総利益		△71	693
販売費及び一般管理費		836	888
<b>5</b> 営業損失 (△)		△908	△194
営業外収益		28	19
営業外費用		11	8
経常損失 (△)		△890	△183
特別利益		123	5
特別損失		0	1
税引前四半期純損失 (△)		△767	△178
法人税、住民税及び事業税		12	7
法人税等調整額		△41	4
四半期純損失 (△)		△738	△190

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

## 四半期キャッシュ・フロー計算書

[単位：百万円]

科目	期別	当第2四半期 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
<b>6</b> 営業活動によるキャッシュ・フロー		1,254	574
投資活動によるキャッシュ・フロー		△286	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー		67	△30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		1,034	411
現金及び現金同等物の期首残高		2,254	3,418
現金及び現金同等物の四半期末残高		3,289	3,830

注：記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

## ポイント

### ④ 売上高

売上高は前年同期比10億48百万円減少し42億43百万円（前年同期比80.2%）となりました。これは主として、情報装置事業における売上が低迷したことによるものです。

### ⑤ 営業利益

営業利益は前年同期比7億13百万円減少し9億8百万円の損失となりました。これは主として、激しい競争により売上総利益が前年同期比7億64百万円減少悪化したことによるものです。

### ⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは12億54百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少14億57百万円、たな卸資産の増加8億22百万円のマイナス要因はあるものの、売上債権の減少46億32百万円のプラス要因によるものです。

## 会社概要 (2015年9月30日現在)

### 会社概要

商号	名古屋電機工業株式会社 NAGOYA ELECTRIC WORKS CO., LTD.
設立	1958年5月
資本金	1,184,975千円
事業内容	各種情報装置システム、自動車・電子機器市場向け各種検査装置の製造販売およびLED照明の販売
事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本社 愛知県あま市（登記上の本店は名古屋市中川区）</li> <li>○営業拠点（国内）札幌、仙台、東京、川崎、新潟、金沢、名古屋、大阪、高松、広島、福岡、鹿児島</li> <li>（海外）中国（無錫、深圳、天津ショールーム） インド（ハイデラバード）</li> <li>○生産拠点 美和工場（愛知県あま市）、七宝工場（愛知県あま市） 多度工場（三重県桑名市）、埼玉技術センター（埼玉県入間郡）</li> <li>○合併会社 インド(バンガロール)</li> </ul>
従業員数	436名

### 役員

代表取締役社長	干場 敏明
代表取締役常務	服部 高明
常務取締役	浅野 和夫
取締役	江州 秀人
取締役	磯野 弘一
取締役	本多 正俊
取締役	赤澤 義文
常勤監査役	間瀬 憲治
監査役	榎 泰邦
監査役	市原 裕也

### ホームページのご案内

当社はホームページ内に投資家の方々を対象とした投資家向け情報のページを設けています。株主通信のバックナンバーや決算短信、配当金情報といった各種資料等がご覧いただけます。



ホームページアドレス  
<https://www.nagoya-denki.co.jp/>

## 株式の状況 (2015年9月30日現在)

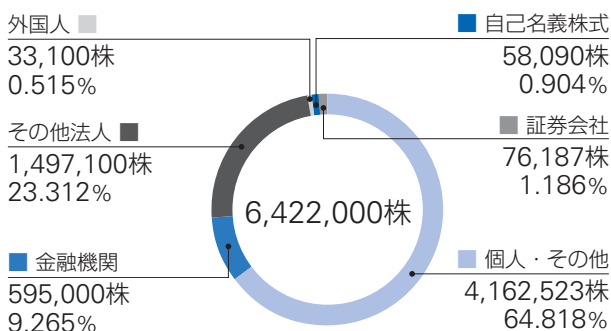
## 株式の状況

発行可能株式総数	14,000,000株
発行済株式総数	6,422,000株 (自己株式58,090株を含む)
株主数	472名
単元株式数	100株

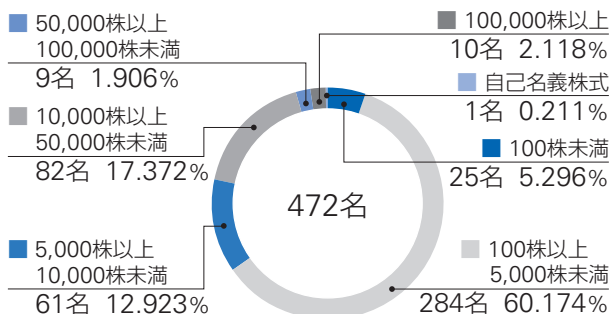
## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
名古屋電機工業社員持株会	656,900	10.22
服部 正裕	564,400	8.78
有限会社名電興産	540,000	8.40
服部 哲二	440,000	6.85
牧野 弘和	305,700	4.76
福谷 桂子	254,000	3.95
株式会社三菱東京UFJ銀行	236,000	3.67
日本信号株式会社	220,000	3.42
第一実業株式会社	170,000	2.64
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	144,000	2.24

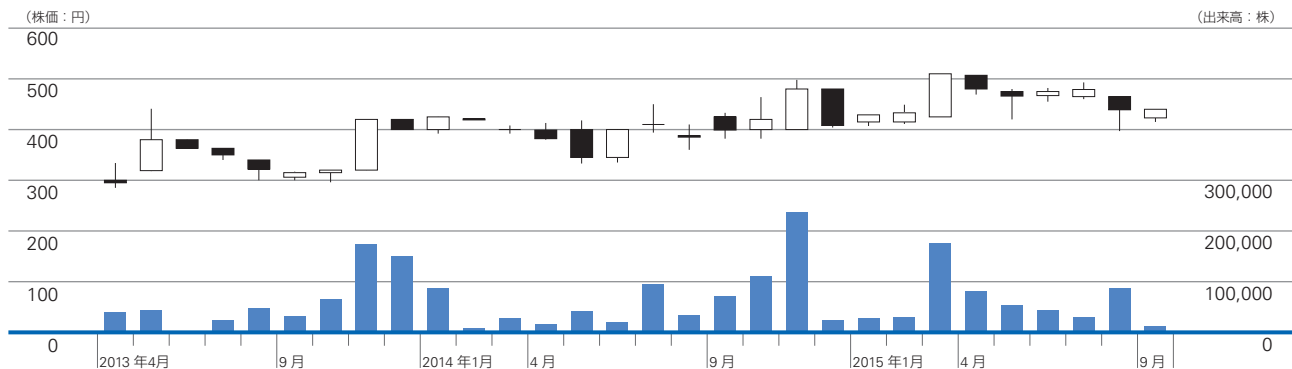
## 所有者別分布状況



## 所有数別分布状況



## 株価および出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
同総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
期末配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	中間配当を行う場合は毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
単元株式数	100株
上場証券取引所	名古屋証券取引所 市場第二部（コード6797）

## お知らせ

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。